



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENT
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

AUGUST, 1985 IV-2

Y's Men
 International
 Convention
 Aarhus 1986



1985-1986 THEME

- 「Service with Enthusiasm」 — 熱誠もて奉仕を — IP
 「How Young are You ?」 — 若がえるワイズ, 湧きおこるY魂 — RD
 「積極的な行動でワイズの輪を広げよう」 DG
 「着こなそう ふだん着のワイズダム」 P

Thought for the Month

May I never boast except in the cross of our Lord Jesus Christ, through which the world has been crucified to me, and I to the world

(GALATIANS 6:14)

キリストの十字架のほかに、誇るものがけっしてあってはなりません。この十字架によって、この世はわたしに対し、わたしはこの世に対してはりつけにされているのです。

(ガラティアの信徒への手紙 第6章14節)

第2例会 DATE : 8月28日(木) 18:30 ~ 20:30
 PLACE : YMCA国際社会奉仕センター

PROGRAM 8月例会

DATE : 8月21日(水) 18:30 ~ 20:30
 PLACE : 肥後橋ローゼンタール

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 開会 | 司会 正司 姉 |
| 2. ワイズソング | 山田会長 |
| 3. 聖書朗読 | — 同 |
| 4. ゲスト紹介 | 松本君 |
| 5. 食前感謝「日々の糧」 | — 同 |
| 6. 乾杯 | 安福君 |
| 7. 晩さん | |
| 8. 第49回ハワイ区大会出席報告 | 松添君, 森君,
中村君, 多田姉 |
| 9. ICM出席報告 | 谷川君 |
| 10. 誕生日のお祝い | |
| 11. ニコニコアワー | |
| 12. 役員会, 委員会報告, YMCAニュース | |
| 13. 閉会 | 山田会長 |

DATES

for

MAKE-UP & FELLOWSHIP



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
28	29	30	31	1	2	3
					長野	紀の川
4	5	6	7	8	9	10
		サウス	杜方	栗田		奈良
11	12	13	14	15	16	17
		大阪	千里 高槻	河内 和歌山	泉北	
18	19	20	21	22	23	24
		土佐堀 豊中	センテニアル ①			
25	26	27	28	29	30	31
			センテニアル ②			

例会日時、会場の詳細は名簿参照。尚変更、食事の準備への配慮から各自で必ず事前に連絡のこと。(当クラブ内の事前申告も必ず履行)

▼例会当番〔松本, 堀, 川越, 正司, 瀬戸, 安福〕

EMPHASIS THIS MONTH

WORLD PEACE
 THROUGH
 INTERNATIONAL UNDERSTANDING
 See Page 2

statistics (統計)

6月例会出席状況 (在籍会員36名)		ニコニコ 献金	B F ポイント	ファンド 7月末累計
メ	ン	21名	7月	149,833円
出	席	率 58%	7月 未整理	
メ	ネ	ット 2名	15,000円	
コ	メ	ット 1名	累計 (会計年度)	
ヴ	ィ	ン	ジャー 2名	
計		26名	15,000円	累計 (4~6月) 切手 634P 現金 2,540P

今月の聖句によせて

「イギリス讃美歌の父」 Isaac Watts (1674 ~ 1748) 33才のときの代表作に「さかえの主イエスの十字架をあおげば、世のとみほまれは、座にぞひとしき、十字架のほかにはほこりはあらざれ……」という世界中で広く歌われている讃美歌があります。

パウロにとって福音は十字架の言そのものであり、イエスの十字架において真の救いがあることを確信してい

たためこの聖句には十字架の福音を誇りとして恥としなかったことが実に明白に力強く書かれています。

Wattsはこのパウロの信仰に強い感銘を受けていたためこの讃美歌にしたものと思われます。Wattsの如くこの聖句をうちに燃えさせたせて讃美を続けていきたいものです。

(福永嘉彦)

K.SUZUKI SPEAKS:

WHAT CAN WE DO FOR PEACE ?

鈴木謙介

日本のワイズにとって8月を平和と国際理解の強調月とすることはまことに当をえていると思う。言うまでもなく広島・長崎を体験した月であり、そして戦争の終結をみた月であるからである。あの頃、もう戦争はなくなったんだという喜びと安心感に満たされて、困難の中を復興にいそしんでやがて今日の時を迎えたが、はたしてほんとの平和というものが出来上がっているのだろうか●ワイズメンの中にも戦争体験の無い人々がますますふえていっている今日、我々ワイズメンは平和のほんとの意義を特に国際理解への道に照らして考えてみるのは無駄ではないと思う●いかなる時代においても平和を求めることは人間の最大の欲求だった。それにも拘わらず、背反的に今に至るまで、人間は戦争の準備をしている。なんという矛盾であろうか。

●ローマ人の手紙の中に使徒パウロが、うめくがごとくに語っている罪からのがれ難い人間の内の思いとその行動は読む都度ぞっとする恐ろしさに襲われるが、同時にこの様な罪のかたまりの人間を救うため御霊みずからとりなし給うという絶大な神の愛に接する喜びにほっとすることができるが、未だに進歩というものの無い国家や人間に我々はただ敗れてばかりではおられないと思う●ワイズメンの理想は世界人類の平和と幸福のために個人としても団体としても奉仕し尽力することにある。ワイズメンがいま世界中のワイズメン同志と共に力をあわせて古切手を集めたり(B、F)兄弟クラブとよき交わりを持ったり(I、B、C)、断食したり(TIME OF FAST)、若者を交換したり、奨学金を集めたり(YEEP .A.FUND)身近な住居近隣のために奉仕したり(C、S)、どれをとってみても平和のための働きでないものは一つも無い。

●核廃絶のための各種の団体がそのイデオロギー論争のため統一さえできないでいる現状はそれなりに傍観できないものがあるが、YMCAや国際赤十字などが長い長い歴史の中で平和のために貢献してきた。それらの団体をサポートすることを目的としている我等ワイズメンは全員一人ひとり力は弱い、又一クラブだけでは無力でも世界全体としては、平和のほんとの意義をよくつかんだ、ほんとに良き国際団体として又N.G.O.(非政府系団体)の一つとして巨大な働きに参加している喜びと誇りを感謝し、地道な謙虚な奉仕をつづけていくのが平和への近道であると思う。然し乍らこゝでよく反省して見る必要があるのは、稀にはあると思うが、クリスチャン会員の中に、自分のしていることに過大な自信を持ちすぎて、運動を独占物と考えたりする人がありはしないかを恐れるものである。YMCAやワイズメンが教会ではないことを、そして神は反ってこれらの働きの場に暖い眼を注いでおられることを知っておきたい。

●さて、個々のワイズメンはそれぞれ非常に異なっている。顔も、身長も、年令も、職業も、家庭環境も、千差万別という極端だが、その異なるワイズマンの評価の基準というものがあるだろうか。ワイズメン運動の創設者ポール・ウィリアム・アレキサンダー判事が残した有名な言葉に見出されると思う。それは「ワイズマンの尺度はその人の展望の広さによって計られる」という意味のことばであって実に言い得て適切である。ワイズマンは偏狭やひとりよがりを見せると寛容さと、奥床しさが出てくる。課された仕事をひたむきに実行して誇らない。

●アレキサンダー判事の人の人となりを知っていた私はその名言と共に彼の人格を慕いながら、この8月を世界に平和を、人々と国々の間にもっと理解を進めるために小さい乍ら今日この日になが出来るかを考えつゝ過していきたい。この8月には、大阪YMCAが33名の若者をアメリカYMCAのキャンプ事業100年記念としてWorld Campと称して世界各国から多数の若者を招待して米国内の各地のキャンプに参加させているが、大阪はミネソタ州を割当てられ、幸い私の旧知の総主事やワイズメンに紹介の労をとったことを付記します。

Y'S MENETTES & Y'S LINGS (メネットとコムネット)



グイヌ メソヌ 日本区大会に出席して



夫る6月8日(日)と9日(月)の二日間、伊豆の伊東に於て開かれた、日本区大会に、参加いたしました。セソチニフルクラフからの出席者は、鈴木メネット、山田メネット、田中が出席しました。時折つよく降る雨の中を、山田メネットと、新緑線海駅で先着の主人や、他のクラフの、メソ、メネットと一緒に伊東に向いました。会場の伊東観光会館は、海岸ぞいの眺望の良い所にあります。参加者も年を重ねる毎に増えているように思われます。

メネットの参加も年毎にふえている様でした。チイノパーチイでは、何年ぶりでしょうか、黒山虎寿氏と、御子息の莞爾、栄様御夫妻にお逢いいたしました。照山氏はワイヌメソとして長い間御店裡になり、今回奈良良伝賞を受賞されました。先年夫人を亡くされ、又御自身も病をえられたとか。でも元氣そうに見受けられました。御子息の莞爾、栄様御夫妻は、教会の青年会で御一緒にしましたので、なつかしく嬉しく思いました。この二日間、伊東の街はワイヌ一色で、至る処にボスマスが貼られていました。市内には干物を売る店が多く、私達が泊った山のハヤホテルのロビーにも、あじの干物を焼く匂がたぎよっています。海と湯の町伊東で開催されたワイヌ大会は雨の中に始り雨で終りました。

夫る6月8日(日)と9日(月)の二日間、伊豆の伊東に於て開かれた、日本区大会に、参加いたしました。セソチニフルクラフからの出席者は、鈴木メネット、山田メネット、田中が出席しました。時折つよく降る雨の中を、山田メネットと、新緑線海駅で先着の主人や、他のクラフの、メソ、メネットと一緒に伊東に向いました。会場の伊東観光会館は、海岸ぞいの眺望の良い所にあります。参加者も年を重ねる毎に増えているように思われます。

メネットの参加も年毎にふえている様でした。チイノパーチイでは、何年ぶりでしょうか、黒山虎寿氏と、御子息の莞爾、栄様御夫妻は、教会の青年会で御一緒にしましたので、なつかしく嬉しく思いました。この二日間、伊東の街はワイヌ一色で、至る処にボスマスが貼られていました。市内には干物を売る店が多く、私達が泊った山のハヤホテルのロビーにも、あじの干物を焼く匂がたぎよっています。海と湯の町伊東で開催されたワイヌ大会は雨の中に始り雨で終りました。

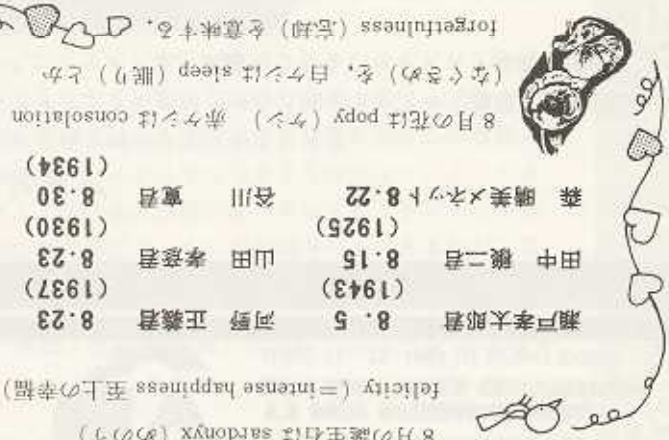
HAPPY BIRTHDAY

8月の誕生石は sardonyx (めのう)

felicity (=intense happiness 至上の幸福)

瀬戸孝太郎君	8.5	河野 正義君	8.23
(1943)		(1937)	
田中 穰二君	8.15	山田 孝彦君	8.23
(1925)		(1930)	
森 晴美メネット	8.22	谷川 寛君	8.30
(1934)		(1934)	

8月の花は poppy (ケシ) 赤ケシは consolation (なぐさめ) を、白ケシは sleep (眠り) とか forgetfulness (忘却) を意味する。



COMINGS & GOINGS

・谷川寛君-国際T O F 事業主任としてハワイ・コナのT M F 地方地域大会に参加した同君は、大会中新しいタイム・オブ・フター・ラスト事業 "世界のめぐまれない子供達" のT O F プログラムを二回担当。スライクによるT レゼンチイソフソソを行いました。

新にT O F 事業はアメリカのワイヌメソに大きなイソフソソを与えた。



Ken Tanikawa
Director
International Service
TIME OF PAST Project 1985-1986



NEWS IN BRIEF

7月17日(水) 第1例会

☆役員、各事業委員長の所信表明があった。



MET委員長正司靖大いに語る

☆河内クラフ白石(元)

日本区書記)ご夫妻で出席、チャーター10周年記念会への参



白石ご夫妻と山田会長

加につきお誘いがあった。

7月24日(水) 第2例会

☆9月予定のT-キーソフソフ繰上げ

8月11日(日) 正司靖のご好意により同姉の別荘にて

WELCOME! Guests & Visitors

- 白石定一兄(河内クラフ) 中村幸枝メネット
- 白石一枝メネット 中村圭コメネット
- 鈴木美穂メネット

※METとは

当クラフ特有の事業委員会「音楽を通じてクラフ内の種々の活動をする」委員会のこと。

HONG KONG

— 鈴木ご夫妻、安福ご夫妻、谷川君の5名で参加されたアジア大会のご感想は。

鈴木謙介 第11回アジアエリヤ大会については7月例会でご報告しました通りですが、香港は政治的にも経済的にも、前古未曾有の異様な環境にあります。中・英交渉の結果、英国は香港を返還することにきました。1990年迄に中国は香港特別行政区基本法を公布するといっているが、これは一国二制度ということです。他に港人治港などという言葉もあるが、あと17年で香港を中国に返されます。50年間は現在の状態を変えないと公言されているが、人によっては信ずる人と信じない人がある。中国国内状況、世界状況が影響していくでしょう。香港のワイズの人々の子弟の多くは米国に学んだり移住している。日本に來ている人はまづ無い。一国二制度は台湾への良きにつけ悪きにつけ1つの例となる。複雑な国際政治のかけひきの芝居の幕が上がっているのが香港の現況のようです。



アジア区大会出席
食事中的鈴木御夫妻
オイシソウデスネ!

YOUTHFUL & USEFUL
年青而有為



國際聯青社
十一屆亞洲區大會
Y'S MEN INTERNATIONAL
11TH ASIA AREA CONVENTION
JUNE 21 - 23, 1985 IN HONG KONG



香港のファッション

香港の9つのクラブの中に全員女性のクラブがあります。

アジア大会中、このボヘミア・クラブのメンバーと、同じテーブルで食事をする機会がありました。大半がキャリア・ウーマンで、英語もうまくファッション感覚の鋭いインテリ女性達です。

香港のファッションのことをたずねると自分達の知識をとうとうと披露してくれました。最近、日本から来るファッションには非常に良いものがあるそうで、コシノ・ジュンコを知っているかと尋ねられたほどです。香港の女性も、以前は米国や欧州からの直輸入のファッションを追っていましたが、最近では日本のアパレルの中に自分達東洋人のフィリング、体のサイズにフィットしたものが多くあることに気づいたそうです。

日本は米国、欧州のパターンを東洋人のフィリングに合うよううまくモディファイしている。日本に行ったら、必ず原宿に立寄り、とのことでした。

また、最近の香港製にもファッションブルのものが多く、特に香港製のジーンズは良いそうです。



今度、東京ディズニーランドに行ったら、また原宿に行きたい、と云ってました。大阪にもハンサムな男性ワイズがたくさんいるから、いらっしゃい、と云っておきました。

(レポーター 谷川 寛)

ファッション感覚あふれる香港
ボヘミア・クラブのメンバー





ヌヌア・クラフのフレイズ編集会議
左端がP・サカエ編集長兼VP

またまたHONOR BULLETINに選ばれました。
新編集長のフレイズも張り切っています。彼
女のフレイズにセブチニアルのフレイズも
ありました。(レポーター 谷川 寛)



ヌヌアのフレイズは、1984~85年度全米のフレイズ・コンテストで、
またまたHONOR BULLETINに選ばれました。
新編集長のフレイズも張り切っています。彼
女のフレイズにセブチニアルのフレイズも
ありました。(レポーター 谷川 寛)

ヌヌア・クラフのフレイズ編集に参加して

WITH NUUANU Y'S MEN AT ITS BULLETIN MEETING

HAWAII

多田幸子 7月14日、30分遅れて19時大阪国際空港を出発、轟音と共に未明の大阪を後にする。いさか空腹を感じた21時すぎ、やっと飲物について立派な幕の内弁当が配られた。さてと蓋を取った時機体が大きくゆれた。右に左に大きく上下にカウフの御茶が半分以上トレイの中にこぼれてしまった。3\$を払って借りたイヤホンでメルブソンの名曲を聞きながらフレイズをかける。知らない間に眠ってしまったらしい、ふと目が覚めると機窓左に深紅の空が見え始めた日本時間で0時30分、大きく黒い地球のカーフが見えその上に真赤なセリ-をのせた様に太陽の色、その赤が微妙な色別を幾層にも示している。機内がさわがしくなってきた。人々が入替り立替り左側の窓に寄ってカメラをのぞいている。さあ、ハワイだ、バカソだ。たまらない騒しさがこみ上げてきた。



ヌヌア・クラフのメンバー、中央は
ヌヌア・クラフ次期ハワイ区 RD
リーダー

— 貴女にとっては、まさに「私の夏休み」であったようですか。

NUUANUのみなさま本当に有難うございました。ALOHA
は是非日本を訪問して頂き少しでも恩返しが出来たらと思いました。
の心づくしの料理に舌づみをつまらなからNUUANUのみなさまの友情に心から感謝し、1988年の京都の大会に
名程がなくてややかに歓談しました。翌日は観光の案内を頂き、夜はアラモナ公園でのピクニックパーティーでメキ
ムス子先へ落ちつきました。その夜はLittle George というSea Foodのレストランで歓迎パーティーがあり、双方50
早速LEIの歓迎を受け、ひと先づMCAにてお互いの自己紹介やMt 石原のスケツ-ルの説明があり各々のホ-
訪問しました。空港の通関をすませて表へ出ると昨年お世話にな たなつかしい顔が私達を待っていてくれました。
第49回ハワイ大会及び第5回US大会がハワイ島のコナで開かれた機会に昨年に引き続き再びNUUANUクラフを
幸 庄司 NUUANUの友には心から感謝しております。

ALOHA

— NUUANU訪問はいかがでしたか。

松添 庄 第3者に不快感を及ぼす事なく自らが楽しみ、そして出来る限り第3者を
も楽しませる—これが小生の持論人生最重要事ですが、今回の第49回ハワイ
区大会に於けるホヌクラフ即ちハワイのヒロ及び我等が兄弟クラフのヌヌアの
メンバーが私達訪問メンバーに示された歓迎ホヌトぶりは特に上記の小生の持論
を徹底実行されたものでした。労を惜まぬ温かい配慮、彼等とて公私共に忙しい苦
今回参加した全員が普通並のハワイ旅行の3倍も4倍も価値大きい体験を得ることが出来たのもフレイズであったか
らこそでしょう。来年5月はハワイ区50周年大会という有意義な年であり又素晴らしい想出を創ってくれそうです。

— 今回のハワイ訪問の総印象といたったものを。



HAWAII

IBC PACIFIC RIM CENTENNIAL-NUUANU



THE CENTENNIAL

大阪センテニアル・ワイズメンズクラブ 前年度決算報告書及び新年度予算

昭和60年7月17日

会長 山田 孝彦
会計 柴田 健、浦野 啓一

収入の部

項目	84'7~85'6予算	同 決 算	85'7~86'6予算
前期繰越	263,140	263,140	481,890
会費収入	1,907,900	1,628,900	2,015,900
入会金	100,000	100,000	100,000
事業収入		165,439	0
特別事業収入		0	0
雑収入	500,000	523,762	204,000
計	2,771,040	2,681,241	2,801,790

支出の部

項目	84'7~85'6予算	同 決 算	85'7~86'6予算
会費支出	282,865	316,315	307,975
入会金支出	22,500	22,500	22,500
諸分担金	80,050	133,350	92,750
例会費	1,287,000	953,571	942,300
事務印刷費	495,825	436,140	700,000
通信交通費	44,400	67,950	100,000
物品費	61,900	78,120	58,000
慶弔交際費	80,000	10,000	50,000
事業費	391,500	180,405	474,500
特別事業費			0
雑費	25,000	1,000	93,765
繰越	0	481,890	0
計	2,771,040	2,681,241	2,801,790

上記の収支について調査した結果、適正である事を認めます。

昭和60年7月17日
会計監事 上月 英子

YMCA TODAY

▽第9回世界YMCA同盟総会開かる。

標記の総会が7月28日から8月4日までデンマークのニューボアで開かれ世界各国から700名の人々が参加した。日本からは青年・女性代表を含む17名の代議員が参加し、大阪からは宇野総理事と平田哲理事が参加された。この総会はこれまで4年に1回開かれていましたが、今後は6年に1回開催に変更する。

▽Bike for Peace '85

北欧4ヶ国とアメリカからの23名と日本の若者20名が「Bike for Peace '85」のスローガンをかゝけて、大阪から広島まで自転車で走ります。8月2日に大阪出発、4日に広島着の予定。ご声援下さい。

Bulletin Board

- B.F.委員会から
 - 例会毎に、整理済切手の持参を励行して下さい。今後は切手持参者の氏名をブリテンに掲載する予定。
 - 切手を持参し忘れた人は必ずcash pointで義務を果たして下さい。
- 8月21日第一例会は納涼大会を兼ねておりますので軽装でご出席下さい。
(ピンの着用は省略して構いません)

風
響
樹

CENTENNIAL EYE

TRAINING R

OSAKA CENTENNIAL CLUB ?!

杉本 恭之助

6月の伊東での日本区大会で、当クラブから東京クラブへの移籍組の一人、西村隆夫君に久しぶりでお世話なや。えらい元気、なんやらよけいスマートになった感じやでエ。あとの森田誠君や西出宏君も達者でやっとなるちゅこっちゃんや。

最近、在京クラブの何とかの集りとやらで、この三人が何と大阪弁でスタンツしよったそおや。並いる東京人(江戸っ子ばかりとちやうで)のドキモ抜きよって、えらいうけよったらしい。こないだ東京クラブの鈴木直前会長が来はった時にもこの話聞いたよって間違いないやろ。要するにや、まだ歴史の新しい当クラブ出身の若いピチピチしたフィフテーズが、由緒あるあの東京クラブに新しい血を注ぎ込むばかりやない、重要な役割を果たすエネルギーになっとなる云うこっちゃん。どおや、なかなかようやっとなるやろ。さすがセンテニアル・クラブやパンザイノと云いたいとこやけど、なんぼ当クラブで教育して仕込んで次から次へとみんな持って行かれてしよても、アホみたいやで。まあええ、あとまたドンドン入れて、仕込もやないか。この際いよいよ、大阪トレーニング・センターニアル・クラブと看板も変えた方がええのとちやうやろか? 云うとくけどこれがほんまのEMCやでえ! ところで東京クラブから何かご挨拶あるやろなあ、例えば元気のええ若手の江戸っ子を二・三人推せんして来るとか、東京クラブのみなさん、たよりにしてまっせ!

CALENDAR OF EVENTS

- 河内ワイズメンズクラブ10周年記念会
- 1985.9.29(日) 2-5 p.m
- 大阪東YMCA(近鉄八戸ノ里下車)
- 会費 メン 5,000円
メネット 4,000円



皆で、こぞってお祝に出かけよう。



1985~1986 役員 (Officers)

会長	山田 孝彦	会計監査	上月 英子
副会長	森 庄司	担当主事	田中 穰二
"	藤井 保男	幹事	杉本 恭之助
書記	藤本 史郎	"	中村 隆幸
"	松本 常晃	"	山中 秀男
会計	浦野 啓一	直前会長	中村 隆幸

EDITOR'S NOTE 和井寿 満のひとりごと

いろんな誌紙面で「平和」をとりあげる月柄だけに、MR. SUZUKIの平和論に感銘した。このたびは香港、ハワイと国際的編等が出来て、国際理解、協力という面からも満足している。

鬼が笑うかも知れぬが'86デンマークをアピールした。ついでに、高橋展子著「デンマーク日記」のご一読をおすすめしたい。

(ブリテン担当 村田貞夫 TEL:HOME 0797-32-9204)